



学校だより

令和3年10月29日
国分寺市立第三小学校
NO. 482
校長 古林 香苗



ご協力をありがとうございます

校長 古林 香苗

10月に入り、東京都に出ている緊急事態宣言が解除となりました。本校の教育活動も、感染拡大防止対策は継続しつつも、これまで取組を控えていたリコーダー等の楽器の演奏やグループ活動、公共交通機関を使用した校外学習等の学習活動に徐々に取り組んでおります。また、11月下旬には6年生の日光への宿泊行事も計画しており、事前学習を進めているところです。すでに10月に宿泊行事を実施した他校の話も聞きながら、安全に行ってまいります。

一学期に「本校の教育活動にご協力をいただきたい」というお願いをさせていただきましたところ、学習支援や環境整備等、幅広い分野に渡って40名以上の方々にお申し出いただきました。早速、授業のゲストティーチャーや補助、地域へ徒歩で出かける校外学習への引率の補助、学級園の整備等々、様々な場面にご協力をいただいております。本当にありがとうございます。

これだけではなく、本校は、これまでも長年にわたって、子供たちの教育活動や安全を守る活動に多くの地域の方々や保護者の皆様のご協力をいただいております。各学級での本の読み聞かせや学校図書館への季節を感じることでできる素敵な飾りつけは、子供たちの本に親しむきっかけをつくってくださっています。また、登下校時の見守り活動として、学区域内の色々なところで地域の方々・保護者の皆さんが子供たちに声をかけてくださっています。このことにより、子供たちが交通事故に遭わず安全に登下校できるだけでなく、この地域は大人が子供の安全を皆で見守っていることのアピールとなり、犯罪への抑止効果ともなっております。これまでずっと暑い日も寒い日も、風が吹こうが雨が降ろうが、変わらず、毎朝続けてくださっていることに本当に感謝申し上げます。

学校は、このような皆様のお力に支えられて、教育活動を充実させることができいております。これからも、地域の中の学校として、皆様と共に子供たちの健やかな成長を目指してまいります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

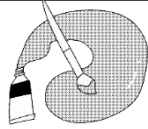


7月末より病気療養のため長期のお休みをいただきました吉田大雅 教諭ですが、11月1日より復帰し、勤務いたします。今後、色々な学年の授業に少しずつ携わってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

まなびポケットによる欠席連絡について

現在、本校では感染症予防対策として、きょうだい以外の連絡帳による欠席連絡については、ご遠慮いただいております。

このたび11月より、まなびポケットでも欠席連絡を受け付けることに致しました。保護者の皆様のご都合の良い時間帯にお送りいただいて結構ですが、当日の朝8時までに必ず保護者の方が送信していただきますようお願いいたします。



展覧会

展覧会実行委員長 香川 宗夫

2学期の文化的行事として、今年度は展覧会を開催致します。期間は、11月18日（木）から20日（土）までの3日間です。体育館を「三小美術館」に見立て、図工や家庭科で制作した作品を展示します。他にも、学年ごとに装飾物をつくって会場を飾ったり、6年生が作品を紹介・解説する「アートガイド」を行ったりします。期間中は、作品鑑賞を通して感じ取った気付きを、「言葉のプレゼント」として該当学年に贈るといった異学年交流をもつ予定です。

感染症拡大防止の観点から、今年度も保護者の皆様の鑑賞について、ご協力いただきたい点もございますが、万障繰り合わせの上ぜひとも来校していただき、子供たちの頑張りを見ていただきたいと思います。なお、展覧会の詳細は後日配布するプログラム等各種案内にてご確認ください。



三小人権週間

人権教育推進担当 西尾 春佳

9月27日（月）から10月1日（金）までの5日間、三小人権週間が行われました。今年度は、人権に関する授業の実施に合わせて、情報モラルに関する指導も各学級で行いました。

インターネットの普及により、SNSなどで時間や場所にとらわれず自由にコミュニケーションを取ることができるようになりました。一方、特定の個人を対象とした誹謗・中傷や差別的な表現の書き込み、SNSでのいじめ等の人権侵害が生じており、問題となっています。一人1台タブレットが導入され、子供たちも使い方に慣れてきました。タブレットを活用する際に想定される様々なトラブル等を、「SNS 東京ノート」を活用するなどして各学年の実態に応じて指導を行いました。5年生では、自分と相手とでは感じ方が違うことに着目し、インターネットは、より一層相手の立場になって考えてやりとりをしないといけないことを確認することができました。日頃から人権に対する意識をしっかりとらせる指導を心がけていきます。

きょうだい学級交流会

特別活動部主任 小倉 さえ子

きょうだい学級交流会では、1・6年、2・5年、3・4年がペアになり活動を行っています。上学年が遊びの内容や、使用する用具などの準備をします。1・2学期は主に校庭を使い、接触を伴わない遊びを行いました。当日は、多くの上学年児童が優しくルールを教えたり、声をかけたり下学年児童を思いやる姿が見られました。また、下学年児童は上学年児童に親しみをもって甘える姿が見られ、微笑ましく感じました。

3学期は昔遊びを予定しています。児童同士のより良い人間関係の育成を目指し、指導していきます。





薬物乱用防止教室

養護教諭 山下 千亜希

10月15日（金）に6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。講師として小金井警察署の方に来ていただき、お話をさせていただきました。

近年、大麻の検挙数が増えてきており、危険が身近に迫ってきていることや、薬物乱用の危険性や副作用について教えていただきました。さらに、実際に使用されている薬物の模型や説明のパネルを見ることで、より知識を深めることができました。なお、1～4年生は国分寺市養護教諭会で作成した教材を用いて、担任が薬の使い方や薬について知ってほしいことについて指導しました。5年生は11月19日（金）に学校薬剤師の竹内先生に来ていただき、「薬の正しい使い方」について指導していただきます。是非、ご家庭でも薬について話題にしてみてください。

道徳コラム

第2学年 藤原 明香

「あなたの町の、好きどころはどこですか。」と問われたら、どのように答えますか。

2年生では、道徳で「郷土を大切にしようとする心情を育てる」ことをねらいとして学習しました。「ながいながい つうがくろ」というお話を読みながら主人公の男の子が住む町の人々の温かさや自然の美しさを知り、私たちが暮らす三小の周辺の様子について振り返りました。すると、お店や人々がたくさん集まる賑やかな場所がある、公園がたくさんある、畑もある、など、素敵な場所がたくさん挙げられました。

生活科の学習でも町の様子について学習をしています。11月には、三小周辺の施設や三小に関わっていただいている方をお招きして、それぞれのお仕事の様子やどのような思いで活動されているのかなどを聞かせていただく予定です。道徳で学習したことと関連させながら、私たちの町のすばらしさを感じられるようにしていきます。



GIGA スクール構想に向けての3年生の取組

第3学年 宮本 将之

3年生では2学期から本格的に一人1台のタブレット端末の使用を開始しました。まなびポケットでの連絡やアンケート機能の活用、授業内でのカメラ機能を使った映像の利用やTeamsを使ったパワーポイント教材の共有などタブレットの活用場面を模索しながら日々の学習を進めています。最初はパソコン端末へのログインすらもとても時間がかかっていた子供たちでしたが、使っていくうちにログインはもちろんのこと、基本的な操作や教材の活用ができるようになってきました。

タブレット端末はとても便利な道具で、多くの可能性を秘めています。しかし、端末の導入が始まったばかりで有効な活用場面を試行錯誤しながら見つけているのが現状です。職員同士の校内OJTや、研究授業などを通して教員自身も学び、引き続き「個別最適な学び」を目指していきます。



11月の行事予定



月	火	水	木	金	土	日
1 全校朝会 委員会活動 ユニセフ募金	2	3 文化の日	4	5	6	7
8 クラブ活動	9 児童・生徒の 学力向上を 図るための 調査(6)	10 研究会のため 4時間授業	11	12 展覧会準備 のため4時 間授業(1~ 5)	13 6年生は手伝いの ため5時間授業	14
15 全校朝会	16 展覧会準備 のため4時 間授業	17	18 学校公開 展覧会(児 童鑑賞日) 放課後:保護 者鑑賞日	19 展覧会(児童 鑑賞日)	20 展覧会 開校記念日 セーフティ 教室	21
22 振替休業日	23 勤労感謝の 日	24	25 児童・生徒 の学力向上 を図るため の調査(5)	26 環境集会 児童・生徒の 学力向上を 図るための 調査(4)	27	28 日光移動 教室(6)
29 ランニング(始)	30 連合音楽会 (5) 保護者会 (3・4)	※予告なしの避難訓練があります。 ※展覧会の保護者鑑賞やスケジュール等の詳細は後日配布するお便りに ご確認ください。				

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー出勤日
 スクールカウンセラー：4日、11日、18日、25日
 スクールソーシャルワーカー：11日

学校運営協議会報告

副校長 前多 紀子

10月11日(月)に学校運営協議会が開催され、協議会委員の皆様には授業を参観していただきました。その後、貴重なご意見をたくさんいただきました。その一部をご紹介します。

○全体的に子供たちが落ち着いて学習に取り組んでいた。また、タブレットを多くの学級で使用するなど授業が様変わりしていたことやリモート(双方向)を導入した授業等、創意工夫を感じられた。

△教室授業とオンラインの両方を同時に行うのは難しい。今後に備えオンライン配信の電波状態について確認しておいた方がよい。また、低学年はタブレットを持ち帰るのが重く、置き勉強など改善が必要ではないか。

学校評価(中間)で挙げられた課題と併せて改善を図ってまいります。